

(件名)

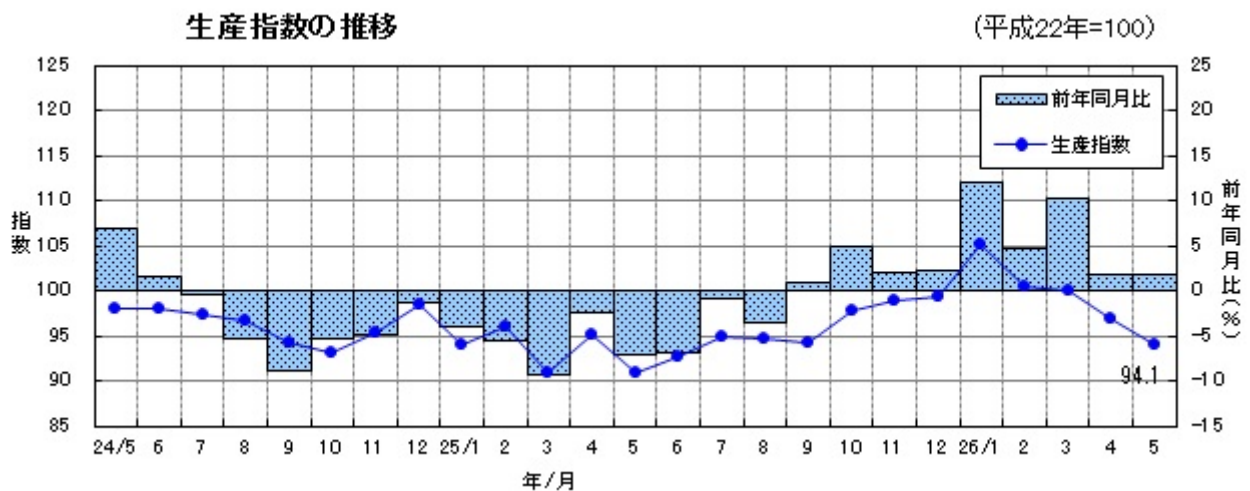
駆け込み需要の反動減が続くも、生産は前年同月比 9 か月連続上昇 (静岡県鉱工業指数 平成 26 年 5 月分速報)

1 生産指数の動き

5月の鉱工業生産指数（季節調整済：平成22年=100）は**94.1**となり、**前月比は2.9%減と4か月連続して低下した。**

また、**前年同月比（原指数）は1.9%増と9か月連続して前年を上回った。**

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、化学、はん用・生産用・業務用機械等が上昇する一方、食料品・たばこ、電気機械、非鉄金属等が低下した。

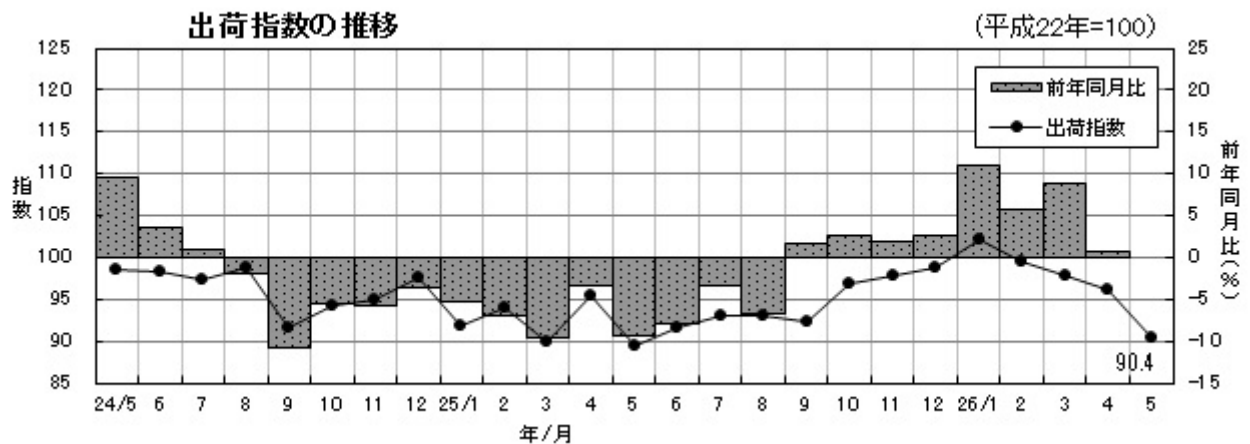


2 出荷指数の動き

5月の鉱工業出荷指数（季節調整済：平成22年=100）は**90.4**となり、**前月比は5.9%減と4か月連続して低下した。**

また、**前年同月比（原指数）は0.0%と前年と同じであった。**

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、化学、はん用・生産用・業務用機械等が上昇する一方、食料品・たばこ、電気機械、その他製品等が低下した。

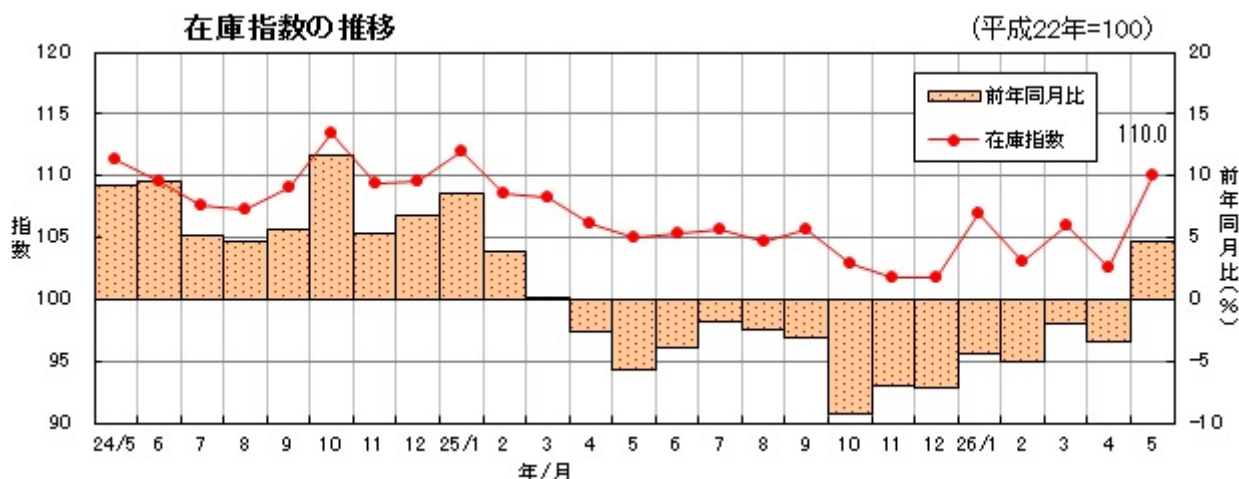


3 在庫指数の動き

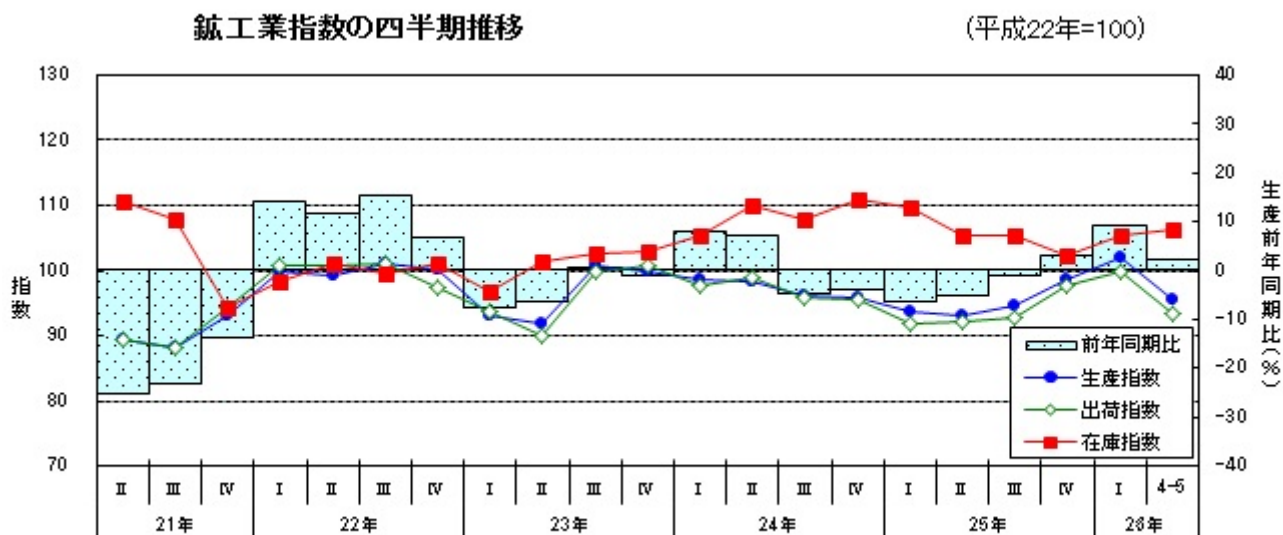
5月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成22年=100）は110.0となり、前月比は7.2%増と2か月ぶりに上昇した。

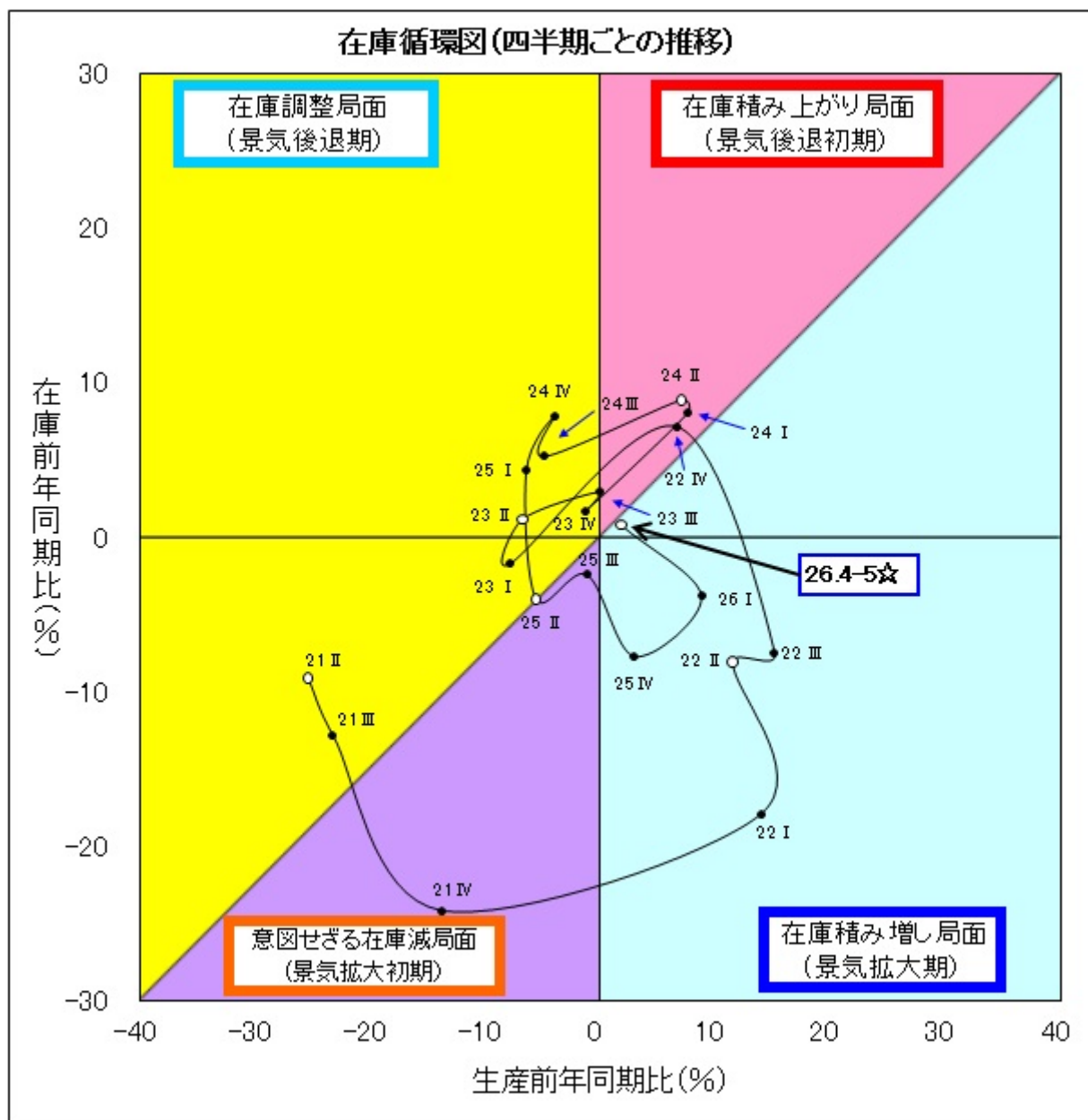
また、前年同月比（原指数）は4.7%増と14か月ぶりに前年を上回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、化学、パルプ・紙・紙加工品等が上昇する一方、非鉄金属、食料品・たばこ、ゴム製品等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図





☆ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)** ← 今季はここに該当

需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。

・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**

供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。

・ **在庫調整局面 (景気後退期)**

適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。

・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**

需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。